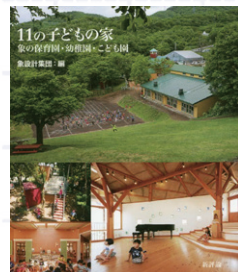


子ども環境 ラボ vol.23

「11の子どもの家」その後 ～象設計集団がつくる保育園・こども園～

子どもの成育環境についての学びと交流の場、「子ども環境ラボ」vol.23を開催します。第23回は全国各地で保育園やこども園の設計を手がける象設計集団のお二人をお招きします。設計された11の園をまとめた書籍『11の子どもの家 象の保育園・幼稚園・こども園』（2016年出版）は大きな反響を呼びました。書籍出版以降も多くの園を手がけられる中で「大きな家」としての空間や地域性を活かしたつくり方、素材選びなど、共通するテーマやそれぞれの園での取り組みについて、「11の子どもの家」以降の事例を交えてお話を伺います。子どもに関わる様々な分野の皆さまのご参加をお待ちしています。



『11の子どもの家
象の保育園・幼稚園・こども園』
象設計集団編 2016年 新評論

象設計集団
講師 関 郁代氏 小山 賢哉氏



北海道、東京、台湾に拠点を持ち、福祉・文化施設から住宅まで広く建築設計を手がける。近年は、全国各地で多くのこども園・保育園・幼稚園の設計を行っている。園舎を「子どもの家」と捉え、くらし方、子どもを取巻く環境、内と外のつながり、地域との交流の場などを大切にしている。1971年事務所設立。

2022年 12月1日(木)

19:00～20:45

Zoomオンライン配信のみ

質問コーナーあり・お申込後にアクセス方法を送付します。
終了後に申込者全員に期間限定で動画配信します。

【参加費】 1,500円（学生 500円）

【事前申込・お支払】

下記サイトより事前申し込みください。（定員40名）

<https://enpower-event20221201.peatix.com>

※サイトより申込できない場合は
下記お問合せ先へメールにてお申込みください。

【主催】 一般社団法人 園Power
<http://www.en-power.org/>

【お問合せ】 enpower.org@gmail.com



園Power
facebook



屋根には草が生え、黄金色に輝く田んぼが園舎の前に広がる
(認定こども園 めごたま)



玄関土間「めごたまサロン」では、地域の人との交流が生まれる
(認定こども園 めごたま)

【次回予告】

2023年 2月

仮題 保育園の家具